

学校全体で取り組んだ「学力向上システム」

京田辺市立培良中学校

全国学力・学習状況調査の結果における特徴

1 数学・国語の平均正答率の向上

数学は、入学時の京都府学力診断テストで、府平均よりかなり低い状態だったが、第2学年10月の府学力診断テストで、府平均を少し超え、今年度の全国学力・学習状況調査では、府・全国平均との差を広げた。国語は、第2学年10月時の診断テストでは、顕著な伸びは見られなかったが、全国学力・学習状況調査では、府平均にわずかに及ばないところまで差を詰めた。

2 家庭学習の時間の伸び

『平日に、家庭学習を全くしないか、しても30分未満』の生徒の割合が5%となった。ちなみに、同じ質問紙で、平成25年度当時の3年生が、35%だったのに比べ、家庭学習の時間が大幅に伸び、宿題があってもなくても家庭学習に取り組む習慣が形成された。

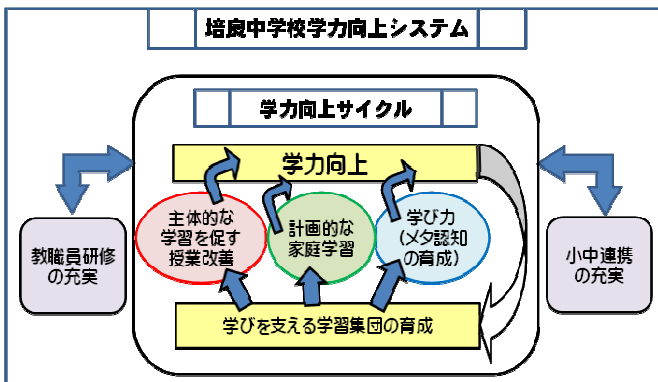
また、『家で、学校の授業の復習をしている』と答えた生徒は60%、『家で、学校の授業の予習をしている』と答えた生徒は44%で、府平均を10ポイント～20ポイント上回っている。

3 授業改善が着実に進む

質問紙で、『授業でねらいが示されていた』と答えた生徒が94%、『ノートにねらいとまとめを書いている』と答えた生徒が91%で、ともに府平均を大きく上回る。着実に授業改善が進んでいる。

全国学力・学習状況調査の結果に寄与したと考えられる取組

培良中学学力向上システムの実践



学びを支える学習集団作りを基盤に、学力向上をめざし、3つの大きな柱を実践し、それによって学力が伸び、そのことがまた更なる取組につながり、学力が向上し続ける、『学力向上サイクル』が、本校の学力向上のコアの部分である。そのサイクルを教職員の熱心な研修、小中連携の2つに、たがいにフィードバックさせている。この『培良中学校学力向上システム』を、学校を挙げて全教職員で本気で取り組んでいることが、結果に寄与した最も大きな要因である。

授業における取組

1 教科の壁を越えテーマを持った全教職員による授業研究会

ICT活用、協働的学び、ユニバーサルデザインなどのテーマを掲げ、教科にとらわれない、全教職員による、KJ法を用いた授業研究会を活発に行った。ベテラン若手を問わず、本校全体の授業力向上のために、遠慮なく意見が言える雰囲気や研修マインドを醸成した。



2 培良中学学習スタンダード

上記の研修会の中から生まれたのが、培良中学学習スタンダードである。どの教室にもこのスタンダードが掲げられ、生徒も教員も意識し、教科にかかわらず、スタンダードに沿った授業展開を行っている。その結果、生徒の集中力が増し、教科により、教員によって授業態度が違うというような事が、起こりにくくなっている。

3 学び力

学び力とは、自分の学習の状況を客観的に見るメタ認知を育て、より良い学習のあり方へ、自分を近づけていくための指標である。これも、すべての教室に掲示してあり、授業の初めに、授業のねらいと、授業で特に重視する学び力を教員は提示している。

授業以外の取組

1 家庭学習

家庭学習を習慣づけるため、全校生徒に自主学習ノートを用意させ、原則として、毎日、見開き1ページを自由に学習してくるよう指示した。担任・学年による点検、コメント記入、模範ノートの掲示、頑張る生徒の表彰など様々な手立てで、ノート提出を促した。

他にも、小学校と連携し、家庭学習の手引きの作成や、家庭学習トライウィーク（中学校のテスト前の期間に小学校も含んで地域ぐるみで家庭学習を集中的に取り組む期間）に取り組んだ。

2 学級集団作り

Q-Uを5月に全校で行い、その結果を学級ごとに分析し、授業や特別活動等を通じて、生徒の私的な人間関係や力関係に依拠しない、「平準化された学級集団作り」に努めた。小グループを作った時に、誰とでも話し合え、共感し合える集団作りが、協働的な学びのための前提となる。11月にもう一度Q-Uを行い、成果の検証を行い、次年度につなげた。

3 新入生宿泊オリエンテーション

入学式直後の時期に、新入生宿泊オリエンテーションを行う。ここで新入生は、中学校生活全般、時間を守ること、制服をきちんと着こなすこと、授業の受け方や家庭学習の取り組み方等、話を聞くだけでなく、実際に体験し、体得する。他にも、道徳の授業の意義や参加の仕方、進路学習、特別支援学級に対する理解等、盛りだくさんのプログラムを用意している。生徒は、この2日間で、校歌がしっかり歌えるようになり、中学生仕様の『話の聴き方』や『発表の仕方』を体得し、培良中学生としての自覚と誇りを持ち、翌日からの学校生活を送る。転任してきた教員にとってもOJTの機会となっている。各プログラムの担当は、学年教員だけでなく、校長以下、校務分掌によって、全校体制で行っている。

培良中学学習スタンダード	
【授業のはじまり】	<ul style="list-style-type: none"> ・ベル準を守る。 ・号令の合図で、しっかりとあいさつをする。 「起立」「気をつけ」「礼」「お願いします。」「着席」 ・授業の始まりに、この1時間のめあてを知る。
【授業中】	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は私語をしない。 ・姿勢を正して授業を受ける。 ・発言する時は、手を挙げ、指名されたら発言する。 ・指名されたら「はい」と返事をし、発表は立って発表する。 ・発言者の発言をしっかりと聞く。 ・板書は、ていねいにノートに写す。 ・「大切だ」と感じたこともノートに取るように心がける。
【授業のおわり】	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間の振り返りをする。 ・終わりのあいさつも、号令の合図でしっかりと行う。

